

第2回 幌延町議会 定例会

3月10日・11日

▽議案第1号

平成31年度幌延町一般会計補正予算

【質】まちづくり事業4百万円の予算はどう使われたのか。

【答】今回はトナカイ薬局整備事業1件の補助、残りは減額補正した。

【質】バイオマスプラントの基本資料の作成で何ができるのか。

【答】何頭規模であればどのような施設が必要か、機械整備などのモデルを組み立てる。

【質】当初予算3百20万円で希望農家も納得するバイオマスプラントの基本仕様の作成が出来たのか。

【答】町がモデルとしての仕様書にまとめる業務を委託している最中。

【質】各小中学校GIGAスクールネットワーク整備事業の委託先はどのように選定するのか。



【質】町内業者で見積合わせという形を考えている。

【質】町内業者1社だけでの参加ならばプロポーザル方式はどうか。

【答】今後、教育委員会内部で協議したい。

【質】婚活支援事業の本年度の参加者と事業内容は。

【答】1回実施。1回目は8月24日に男性14名女性11名が参加。アンケートを基に2回目を予定していたが、参加が中止。

事業費は1回目53万2千3百92円、2回目は9万9千円を予定していた。

【質】未来につなぐ森づくり振興推進事業は25ヘクタール予定通り実施したのか。

【答】3件中2件未実施で9ヘクタール1件のみ実施。アカエゾマツ1万8千本を植栽した。

【質】認定こども園保護者負担金57万6千円増の要因は。

【答】所得区分等の見込み予算確定によるもの。

【質】東ヶ丘スキー場リストのシーズン券について返金等の対応はどうするのか。

【答】1月末時点でシーズン券購入者は数名で、希望者には返金対応することとされていた。シーズン券購入者には個別に連絡した。

▽議案第5号

平成31年度幌延町介護保険特別会計補正予算

【質】介護サービス事業において、居宅介護サービスと施設サービスが共に減少しているが、どのように分析しているか。

【答】減少の要因は、こざくら荘の職員の確保が困難で定員を少なくして利用者の受け入れをしているもの。その年により増減はつき

ものだが、居宅サービスでは短期入所、デイサービス、ヘルパーともに利用減である。

▽議案第6号

平成31年度幌延町簡易水道事業特別会計補正予算

【質】水道使用料2百10万円増額理由は。

【答】前年度実績での当初予算だったが、夏期間の送電網の関係を見込んでいなかったため、その分を増額した。

▽議案第7号

平成31年度幌延町下水道事業特別会計補正予算

【質】下水道管理センター長寿命化の設備更新等の大きな減額の要因は何か。

【答】国の交付金を受ける事業なので、前年度に実勢価格調査を行い、設計を起し工事発注をしているが、入札時に調査以下の額となつたため減額した。

行政報告―町長

2月4日に故岡本則夫氏が旭日単光章を受賞した。

2月18日に遠藤稔氏へ北海道善行賞の授与を行った。

町産ミズナラ樽貯蔵日本酒が第27回北海道加工食品コンクールにおいて、札幌市長賞を受賞した。

町広報誌が第66回北海道広報コンクールの広報写真一枚写真の部で入選した。

新型コロナウイルス感染症対策については、2月25日に危機管理対策室を設置。

3月2日には北海道知事の緊急事態宣言を受け、新型コロナウイルス感染症対策本部を設置。町民皆様からの相談は保健福祉課保健グループで対応する。

教育行政報告―教育長

○学校教育

北海道教育委員会の要請を受け、新型コロナウイルス感染症対策とし、3月24日まで本町の小中学校は臨時休校。3月9日の知事会見、道教委の通知を受け、分散

